

I. 原著論文

1. Sakai Y, Yamaga T, Yamamoto S, Matsumori K, Ichiyama T, Hanaoka M, Ikegami S, Horiuchi H. Effects and Usefulness of Inspiratory Muscle Training Load in Patients with Advanced Lung Cancer with Dyspnea. *J Clin Med.* 2023
2. Ikegami S, Nishimura H, Oba H, Uehara M, Kamanaka T, Hatakenaka T, Miyaoka Y, Fukuzawa T, Hayashi K, Kuraishi S, Munakata R, Horiuchi H, Ishida Y, Nagamine K, Koseki M, Takahashi J. Reliability and validity of gait dynamic balance assessment in adult spinal deformity patients using a two-point trunk motion measuring device. *Spine J.* 2023
3. Okamura M, Shimizu M, Yamamoto S, Nishie K, Konishi M. High-intensity interval training versus moderate-intensity continuous training in patients with heart failure: a systematic review and meta-analysis. *Heart Fail Rev.* 2023
4. Maekawa E, Noda T, Maeda D, Yamashita M, Uchida S, Hamazaki N, Nozaki K, Saito H, Saito K, Ogasahara Y, Konishi M, Kitai T, Iwata K, Jujo K, Wada H, Kasai T, Nagamatsu H, Ozawa T, Izawa K, Yamamoto S, Aizawa N, Yonezawa R, Oka K, Ako J, Momomura S, Kagiya N, Matsue Y, Kamiya K. Prognostic impact of cachexia by multi-assessment in older adults with heart failure: FRAGILE-HF cohort study. *J Cachexia Sarcopenia Muscle.* 2023
5. Fujimoto Y, Maeda D, Kagiya N, Sunayama T, Dotare T, Jujo K, Saito K, Kamiya K, Saito H, Ogasahara Y, Maekawa E, Konishi M, Kitai T, Iwata K, Wada H, Hiki M, Kasai T, Nagamatsu H, Ozawa T, Izawa K, Yamamoto S, Aizawa N, Wakaume K, Oka K, Momomura S, Matsue Y. Prevalence and prognostic impact of the coexistence of cachexia and sarcopenia in older patients with heart failure. *Int J Cardiol.* 2023
6. Fujimoto Y, Maeda D, Kagiya N, Sunayama T, Dotare T, Jujo K, Saito K, Kamiya K, Saito H, Ogasahara Y, Maekawa E, Konishi M, Kitai T, Iwata K, Wada H, Hiki M, Kasai T, Nagamatsu H, Ozawa T, Izawa K, Yamamoto S, Aizawa N, Wakaume K, Oka K, Momomura S, Matsue Y. Prognostic implications of six-minute walking distance in patients with heart failure with preserved ejection fraction. *Int J Cardiol.*

2023

7. Kurasawa Y, Maeda H, Tamaru T, Sasaki T, Matsumori K, Yokokawa Y, Kitagawa T. Safety Effectiveness of Exercise-Based Cardiac Rehabilitation for Patients With Atrial Fibrillation Following Radiofrequency Catheter Ablation Therapy: A Systematic Review and Meta-Analysis. *Cureus*. 2023
8. Ikegami S, Uehara M, Tokida R, Nishimura H, Sakai N, Horiuchi H, Kato H, Takahashi J. Male-female disparity in clinical features and significance of mild vertebral fractures in community-dwelling residents aged 50 and over. *Sci Rep*. 2024
9. Uehara M, Takahashi J, Ikegami S, Tokida R, Nishimura H, Sakai N, Chosa E. Association between restricted outings and geriatric locomotive function scale score in the general elderly population during the COVID-19 pandemic. *J Orthop Sci*. 2024
10. 村井貴, 井戸芳和, 中村恒一: ローゼンスコアによる肘部管症候群患者の術後経過について. *日手会誌* 40: 99-102, 2023
11. 古橋啓介, 伊藤駿, 大野智貴, 井戸芳和, 佐賀里昭, 堀内博志: 脳腫瘍術後患者における退院時の抑うつ症状と退院後の就労の関連. *国大リハ* 45: 27-31, 2024

## II. 執筆

1. 山本周平: 職場管理 大学病院の部門責任者として. *PTジャーナル* 57: 707-11, 2023
2. 山本周平, 酒井康成: 内部障害の理学療法における臨床思考の概念と理学療法の進め方のポイント. *理学療法* 40: 676-84, 2023
3. 塚越大智, 山本周平, 神谷健太郎: 心不全に対する心臓リハビリテーションのエビデンス. *循環器内科* 93: 453-60, 2023
4. 田中佐千恵, 公家龍之介, 中野未来: 難治性双極性障害と作業療法. *臨床作業療法 NOVA* 20: 33-45, 2023

### III. 学会発表・シンポジウム・講演

1. 村井貴, 井戸芳和, 中村恒一: ローゼンスコアによる肘部管症候群患者の術後経過について. 第66回日本手外科学会学術集会, 一般演題(口述), 京王プラザホテル, 2023年4月
2. Nakano M, Kuge R, Shiraishi K, Kojima K, Kitazawa K, Akahane E, Akahane M, Sasayama D, Honda H: Feasibility and acceptability of a group family psychoeducation for adolescents with anorexia nervosa. The 11th Congress of The Asian Society for Child and Adolescent Psychiatry and Allied Professions, poster, Kyoto, May 2023
3. 松森圭司, 山本周平, 酒井康成, 唐澤達典, 川崎桂子, 宮下美奈, 大野智貴, 武永亜希, 小川恵里, 飯田将太, 小山菜緒, 中山穂香, 青木幹昌: 局所進行頭頸部がん患者における化学放射線療法前後の体組成・運動機能の変化. 第8回日本がんサポーターブケア学会学術集会, 一般演題(ポスター), 奈良県コンベンションセンター, 2023年6月
4. 村井貴, 宮澤諒, 赤羽陽子, 井戸芳和, 中村恒一: 肘部管症候群患者におけるローゼンスコアの術後反応性について. 第60回日本リハビリテーション医学会学術集会, 一般演題(口述), 福岡国際会議場, 2023年6月
5. 酒井康成, 太田浩章, 山本周平, 喜馬正至, 松尾純, 市山崇史, 花岡正幸, 池上章太, 堀内博志: 間質性肺疾患患者における入院期のCorticosteroid総投与量と骨格筋変化量の関連. 第8回日本呼吸ケア・リハビリテーション学会 甲信越支部学術集会, 一般演題(口述), 長野市若里市民文化ホール, 2023年7月
6. 太田浩章, 酒井康成, 山本周平, 市山崇史, 池上章太, 堀内博志: 当院呼吸器疾患患者における呼吸リハビリテーション実施の現状. 第8回日本呼吸ケア・リハビリテーション学会 甲信越支部学術集会, 一般演題(口述), 長野市若里市民文化ホール, 2023年7月 【優秀演題賞受賞】
7. 松森圭司, 田中厚誌, 岡本正則, 鬼頭宗久, 青木薫, 小松幸子, 小岩井慶一郎, 塚原嘉典, 藤永康成, 高橋淳, 堀内博志: 脊椎不安定性の可能性のある脊椎転移患者に対するリハビリテーションの検討. 第45回国立大学リハビリテーション療法士学術大会, 一般演題(口述), 東京医科歯科大学, 2023年7月

8. 関みなみ, 松森圭司, 井戸芳和, 田中厚誌, 藤永康成, 堀内博志: 骨転移患者における脊椎不安定性の有無によるリハビリテーション介入後のADLの比較検討. 第45回国立大学リハビリテーション療法士学会大会, 一般演題(口述), 東京医科歯科大学, 2023年7月
9. 古橋啓介, 伊藤駿, 大野智貴, 井戸芳和, 長峰広平, 佐賀里昭: 脳腫瘍術後患者における退院後の就労と退院時うつ症状との関連. 第45回国立大学リハビリテーション療法士学会大会, 一般演題(口述), 東京医科歯科大学, 2023年7月
10. 山本周平: 心臓リハビリテーション介入時に実施すべきフィジカルアセスメント. 第29回日本心臓リハビリテーション学会学術集会, 教育基礎講座, パシフィコ横浜ノース, 2023年7月
11. 伊藤駿, 佐賀里昭, 古橋啓介, 平野滉, 大澤竜司, 大野智貴, 井戸芳和, 堀内博志: 脳腫瘍術後患者が希望する活動の特徴. 日本脳腫瘍学会 第1回脳腫瘍支持療法研究会, シンポジウム, 東京大学伊藤国際学術研究センター, 2023年7月
12. 平野滉, 古橋啓介, 関みなみ, 伊藤駿, 大野智貴, 大澤竜司, 佐賀里昭, 井戸芳和, 堀内博志: 脳腫瘍術後患者における疲労とIADLの関係. 日本脳腫瘍学会 第1回脳腫瘍支持療法研究会, ポスター, 東京大学伊藤国際学術研究センター, 2023年7月
13. 大澤竜司, 伊藤駿, 古橋啓介, 平野滉, 大野智貴, 長峰広平, 小宅一彰: 脳腫瘍摘出術後患者の退院後生活における身体活動量の実態と低身体活動に関連する要因の検討. 日本脳腫瘍学会 第1回脳腫瘍支持療法研究会, ポスター, 東京大学伊藤国際学術研究センター, 2023年7月
14. 喜馬正至, 太田浩章, 酒井康成, 山本周平, 市山崇史, 池上章太, 堀内博志: 間質性肺疾患患者における入院時の低栄養状態および握力低下は入院関連機能障害に影響を与えるか? 第9回日本呼吸理学療法学会学術大会(日本呼吸・循環器合同理学療法学会学術大会2023), Trainee Award, 日本科学未来館, 2023年9月
15. 太田浩章, 酒井康成, 山本周平, 喜馬正至, 市山崇史, 池上章太, 堀内博志: 間質性肺疾患入院患者における入院中の脊柱起立筋群断面積の低下は退院時の酸素必要量増加の有無に関連する. 日本呼吸・循環器合同理学療法学会学術大会2023, 一般演題(口述), 日本科学未来館, 2023年9月

16. 酒井康成, 太田浩章, 山本周平, 喜馬正至, 松尾純, 市山崇史, 花岡正幸, 池上章太, 堀内博志: 間質性肺疾患患者における入院期の Corticosteroid 総投与量は骨格筋筋力に影響を与える. 日本呼吸・循環器合同理学療法学会学術大会 2023, 一般演題(口述), 日本科学未来館, 2023年9月
17. 山本周平: システムティックレビュー・メタ解析. 日本呼吸・循環器合同理学療法学会学術大会 2023, オンデマンドショートレクチャー, Web, 2023年9月
18. 松森圭司, 宮下美奈, 小川恵里, 飯田将太, 青木幹昌: 頭頸部がん患者における化学放射線療法前後の運動機能の変化 サルコペニアの有無による検討. 第6回日本がん・リンパ浮腫理学療法学会学術大会, 一般演題(口述), 福島県立医科大学, 2023年10月
19. 松森圭司, 田中厚誌, 岡本正則, 鬼頭宗久, 青木薫, 小松幸子, 出田宏和, 小岩井慶一郎, 塚原嘉典, 藤永康成, 高橋淳, 堀内博志: 脊椎不安定性がない脊椎転移患者に対するリハビリテーションの検討. 第7回日本リハビリテーション医学会秋季学術集会, 一般演題(ポスター), シーガイアコンベンションセンター, 2023年11月
20. 塚越大智: 組織で行う心大血管疾患の作業療法. 第57回日本作業療法学会, 循環器臨床作業療法研究会 企画セミナー, 沖縄コンベンションセンター, 2023年11月
21. 高田明子, 中島香織, 武永亜希: 造血幹細胞移植後に HHV-6 による高次脳機能障害を併発後, 自宅復帰が可能となった症例. 第57回日本作業療法学会, 一般演題(ポスター), 沖縄コンベンションセンター, 2023年11月
22. 関みなみ, 松森圭司, 田中厚誌, 井戸芳和, 堀内博志: 骨転移患者におけるリハビリテーション介入後の ADL 脊椎不安定性の有無による比較検討. 第57回日本作業療法学会, 一般演題(ポスター), 沖縄コンベンションセンター, 2023年11月
23. 古橋啓介, 伊藤駿, 大野智貴, 井戸芳和, 佐賀里昭: 脳腫瘍術後患者における退院時の精神機能低下と退院後の勤労の関係. 第57回日本作業療法学会, 一般演題(ポスター), 沖縄コンベンションセンター, 2023年11月
24. 岩波潤, 佐賀里昭, 伊藤駿, 小林正義: 注意機能が模擬運転テストにおけるブレーキ・アクセル操作と手掌発汗反応に与える影響について. 第57回日本作業療法学会, 一般演題(ポスター), 沖縄コンベンションセンター, 2023年11月

25. 佐藤正彬, 塚越大智, 山本周平, 堀内博志, 務台均: 大学病院の集中治療室長期入室患者に対する作業療法介入の実態に関する調査. 第 57 回日本作業療法学会, 一般演題 (ポスター), 沖縄コンベンションセンター, 2023 年 11 月
26. 公家龍之介, 田中佐千恵, 中野未来, 小林正義: 活動量と気分の関連性に焦点を当てた介入が再発予防につながった双極性障害患者の一例. 第 57 回日本作業療法学会, 一般演題 (ポスター), 沖縄コンベンションセンター, 2023 年 11 月
27. 中野未来, 田中佐千恵, 白石健, 公家里依, 小林正義: 神経性やせ症児をもつ家族に対する多職種連携集団家族心理教育 家族の不安に対応する重要性. 第 57 回日本作業療法学会, 一般演題 (ポスター), 沖縄コンベンションセンター, 2023 年 11 月
28. 山鹿隆義, 池谷政直, 山本周平, 小嶋智美: 統合失調症患者の精神症状に対する作業療法の効果 メタアナリシス. 第 57 回日本作業療法学会, スペシャルセッション, 沖縄コンベンションセンター, 2023 年 11 月
29. 太田浩章, 岩田健太郎, 酒井康成, 山本周平, 池上章太, 堀内博志: 理学療法士レジデントでの経験や修了後の活動内容に関して. 第 6 回日本理学療法管理学会学術大会, 一般演題 (口述), 東京国際大学, 2023 年 11 月
30. 山本周平: 骨粗鬆症治療 各施設の取り組み. HOP・STEP・JUMP 骨粗鬆症治療つぎの一步, ディスカッサー. JA 松本市会館, 2024 年 1 月
31. 関みなみ, 松森圭司, 山鹿隆義, 古橋啓介, 佐賀里昭, 井戸芳和, 堀内博志: 骨転移患者の IADL 介入における環境因子評価の重要性 退院後 IADL の実施に至らない事例. 第 12 回日本がんリハビリテーション研究会, 一般演題 (口述), ふじのくに千本松フォーラム, 2024 年 2 月
32. 望月優太, 松森圭司, 山鹿隆義, 古橋啓介, 井戸芳和, 堀内博志: 軽度認知機能低下のある術後がん患者の身体活動量 事例報告. 第 12 回日本がんリハビリテーション研究会, 一般演題 (口述), ふじのくに千本松フォーラム, 2024 年 2 月
33. 塚越大智: 重症患者の離床を多職種で考える 作業療法士の立場から. 第 51 回日本集中治療医学会学術集会, パネルディスカッション, カナモトホール, 2024 年 3 月

34. 塚越大智, 高原有貴, 山本周平, 酒井康成, 後藤恵, 両角光一, 清水彩里, 市山崇史, 今村浩, 堀内博志: 集中治療室でその人らしい療養生活を送るための作業療法士による工夫と取り組み. 第 51 回日本集中治療医学会学術集会, 一般演題 (ポスター), ロイトン札幌, 2024 年 3 月
35. 後藤恵, 高原有貴, 山本周平, 塚越大智, 清水彩里, 高尾ゆきえ: ICU 日記の自筆とせん妄, 筋力, 不安, 抑うつとの関連. 第 51 回日本集中治療医学会学術集会, ワークショップ, ロイトン札幌, 2024 年 3 月

#### IV. 座長

1. 山本周平: 教育基礎講座 15. 第 29 回日本心臓リハビリテーション学会学術集会, 座長, パシフィコ横浜ノース, 2023 年 7 月
2. 山本周平: ランチョンセミナー3. 日本呼吸・循環器合同理学療法学会学術大会 2023, 座長, 日本科学未来館, 2023 年 9 月
3. 山本周平: Trainee Award. 第 7 回日本循環器理学療法学会学術大会 (日本呼吸・循環器合同理学療法学会学術大会 2023), 座長, 日本科学未来館, 2023 年 9 月
4. 山本周平: 一般演題 (ポスター) 循環器 症例 1. 日本呼吸・循環器合同理学療法学会学術大会 2023, 座長, 日本科学未来館, 2023 年 9 月
5. 山本周平: U40 心不全ネットワーク企画 心不全チーム運営のお悩み相談. 第 27 回日本心不全学会学術集会, メディカルスタッフコメンテーター, パシフィコ横浜ノース, 2023 年 10 月
6. 塚越大智: 企画セミナー15 日本集中治療作業療法研究会 集中治療領域における作業療法士の役割を創成する. 第 57 回日本作業療法学会, 司会・コーディネーター, 沖縄コンベンションセンター, 2023 年 11 月
7. 西村輝: 第二部. 令和 5 年度日本作業療法士協会生涯教育制度現職者共通研修 事例検討・事例報告, 座長, オンライン, 2023 年 12 月
8. 山本周平: 心不全診療における取り組みについて. 循環器フリーディスカッション, 座長, 深志神社梅風閣, 2024 年 3 月

## V. 研修会講師

1. 西村輝: MMT について. 信州大学病院西 4 階病棟勉強会, 講師, 西 4 階病棟, 2023 年 4 月 27 日
2. 中島香織: 口腔機能の発達について. 信州大学病院 GCU 勉強会, 講師, GCU, 2023 年 5 月 24 日, 6 月 1 日
3. 山本周平: 心疾患のリハビリテーション. 内部障害の理学療法 (理学療法学専攻), 講師, 信州大学, 2023 年 5 月 29 日, 6 月 26 日, 7 月 3 日, 7 月 24 日
4. 松森圭司: がんのリハビリテーション. 内部障害の理学療法 (理学療法学専攻), 講師, 信州大学, 2023 年 6 月 19 日
5. 中島香織: 哺乳障害への対応について. 信州大学病院 GCU 勉強会, 講師, GCU, 2023 年 6 月 22 日
6. 山本周平: 心不全患者の身体所見と理学療法の組み立て方. 高知県理学療法士協会 定期研修会, 講師, 土佐リハビリテーションカレッジ, 2023 年 6 月 24 日
7. 杉田志保: 口腔ケア・嚥下機能評価のポイント. 信州大学病院栄養サポートチーム勉強会, 講師, 外来棟中会議室, 2023 年 6 月 28 日
8. 山本周平: 心不全患者に対するリハビリテーションはなぜ必要なのか? 長野県看護協会研修会 心不全患者の看護, 講師, 長野県看護協会会館, 2023 年 7 月 4 日
9. 松森圭司: がん患者と運動療法について. 2023 年頭頸部外科月間 市民公開講座, 講師, 信州大学病院中会議室, 2023 年 7 月 23 日
10. 山本周平: 急性期における循環器疾患患者のフレイルとサルコペニアの対策と今後の展望. 静岡県理学療法士会研修会, 講師, オンライン, 2023 年 7 月 30 日
11. 松森圭司: ロボットスーツ HAL について. 信州大学病院西 3 階病棟勉強会, 講師, 西 3 階病棟, 2023 年 8 月 18 日

12. 伊藤駿, 中野未来, 西村輝: 厚生労働省指定 臨床実習指導者講習会, ファシリテーター, オンライン, 2023年8月19, 20日
13. 寺島さつき: 嚥下評価からケアへ. 信州大学病院看護部研修会, 講師, 外来棟研修室, 2023年8月30, 31日
14. 公家龍之介: 発達障がい者(児)に対する専門職の支援. 長野県作業療法士会 秋のワークショップ, 講師, にじいろキッズらいふ, 2023年10月7日
15. 西村輝: MMTについて. 信州大学病院西4階病棟勉強会, 講師, 西4階病棟, 2023年10月27日
16. 寺島さつき: リハビリテーションにおける言語聴覚士の役割. リハビリテーション概論(保健学科), 講師, 信州大学, 2023年11月8日
17. 西村輝: 厚生労働省指定 臨床実習指導者講習会, ファシリテーター, オンライン, 2023年11月25, 26日
18. 公家龍之介: 職業関連活動における作業療法 作業療法士の役割. 職業前評価・治療学(作業療法学専攻), 講師, 長野保健医療大学, 2023年11月27日
19. 公家龍之介: 医療現場における休職者支援の実践. 長野県作業療法士会 市民公開講座, 講師, オンライン, 2023年11月-2024年1月
20. 山本周平: 急性期から慢性期における呼吸・循環器疾患の評価. 長野県理学療法士会 南信ブロック 市民公開研修会, 講師, オンライン, 2023年12月2日
21. 三澤加代子: ロコモティブシンドロームへの運動療法. 長野県鍼灸師会 第67回信州大学学術講習会, 講師, 信州大学旭総合研究棟, 2023年12月3日
22. 山本周平: 循環器集中治療と理学療法. 日本集中治療教育研究会リハビリテーション部会 第16回セミナー, 講師, オンライン, 2024年2月3日
23. 塚越大智: 循環器集中治療と作業療法. 日本集中治療教育研究会リハビリテーション部会 第16回セミナー, 講師, オンライン, 2024年2月3日

24. 杉田志保：嚥下機能評価フローチャートについて．信州大学病院東 8 階病棟勉強会，講師，東 8 階病棟，2024 年 3 月 7 日
25. 中野未来：神経性やせ症の児をもつ家族に対する集団心理教育の立ち上げと実践．分野別女性研究人材交流会開催支援事業，講師，金沢大学附属病院，2024 年 3 月 14 日

#### Ⅵ. 研究費獲得

1. 公家龍之介：県内初の精神科リワークデイケアの開設 認知リハビリテーションの新規導入．信州大学病院 令和 5 年度教育・研究・診療・業務改善推進プロジェクト経費

#### Ⅶ. 学位取得

1. 修士（保健学）：塚越大智

#### Ⅷ. 資格取得等

1. 急性期ケア専門士：望月優太
2. 3 学会合同呼吸療法認定士：望月優太
3. 日本不整脈心電学会 心電図検定 2 級：今井健斗
4. がんのリハビリテーション研修 修了：宮岡嘉就，吉村智樹，杉田志保，武井和，喜馬正至，今井健斗，新保龍玖，宮嶋大貴，明石悠斗

以上